エコアクション21 2022年度 環境経営レポート



EA21ガイドライン2017年版



株式会社 共和工業

対象期間:2022年3月~2023年2月

2023年5月22日発行

目次

1.	組織の概要	P.2
2.	対象範囲(認証・登録範囲)、レポートの対象期間及び発行日	P.3
3.	環境経営方針	P.4
4.	環境経営目標	P.5
5.	環境経営計画(実施体制を含む)	P.6 P.7
	環境経営目標及び環境経営計画の実績・取組結果とその評価、 びに次年度の環境経営目標及び環境経営計画	P.8
7.	環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果 並びに違反、訴訟等の有無	P.9
8.	代表者による全体の評価と見直し・指示	P.10
9.	年度別電力・ガソリン・水使用量の推移	P.11

1. 組織の概要

事業所名	株式会社 共和	工業					
2022年度 環境経営レポート	代表取締役 安	藤剛					
_	本社 1967年9	月1日					
法人設立	足利工場 2009	9年2月2日					
資本金	2,200万円						
所在地	本社	〒216-0007					
		神奈川県川崎市宮前区小台2-19-18					
	足利工場	〒326-0007					
		栃木県足利市菅田町1-1-3					
環境管理責任者氏名	環境管理責任者	ž 1					
及び担当者連絡先		取締役 伊藤 健一					
	環境管理副委員	長					
		営業部長 塙 雅博					
	連絡先	TEL 044-866-8100 FAX 044-854-8822					
	E-mail	hanawa@kyowa-kk.com					
事業活動の内容	金属、樹脂の精	密機械加工および組立					
事業規模	売上高 5億円(2	2022年度)					
従業員数(人)	本社 20名	足利 7名 計 27名					
延床面積(㎡)	本社 392㎡	足利 497㎡					
認証•登録対象活動	金属、樹脂の精密機械加工および組立						
	本社 認証・登録2014年8月2日						
	足利工場 認証	•登録2010年8月2日					

2. 対象範囲(認証・登録範囲)、 レポートの対象期間及び発行日

①対象範囲

認証登録対象組織	認証登録対象活動							
2022年度 環境経営レポート	金属、樹脂の精密機械加工および組立							
全組織、全活動、全従業員を対象とする。								

②レポートの対象期間及び発行日

表紙に記載
32 1341 - HO 434

環境経営方針

脱炭素社会を目指す中、金属加工事業に対しては環境への負荷の低減を強く求められています。 そのためには、従業員ひとりひとりが環境保全活動へ積極的に取り組む必要があり、 さらに社会からの信頼、顧客からの信頼性の向上を得るべく以下の取り組みを実施いたします。

- 1. 事業活動において発生する二酸化炭素、廃棄物、水資源および有害化学物質の削減に努めます。
- 2. グリーン購入に際し、環境に配慮した物品を優先し、省エネ、省資源およびリサイクルに努めます。
- 3. 環境保全活動にあたり、実施体制を構築し、環境経営目標、環境経営計画を 策定し、その実現を目指します。また、その結果を公表します。
- 4. 環境保全に関する法令、およびそのほかの同意した要求事項等を順守し、 地域社会の環境改善に貢献します。
- 5. 全従業員に対して社内教育をおこない、環境保全に関する知識の修得と意識を向上させ、環境経営システムの継続的改善に努めます。
- 6. SDGs(持続可能な開発目標)の周知及び普及に努め、SDGsが掲げる 目標実現のための活動に取り組みます。
- 7. この環境経営方針は全従業員に周知徹底します。

2009年11月30日制定 2021年 4月 1日改定

株式会社 共和工業 代表取締役 安藤 剛

4. 環境経営目標

		I		++ :#			
				基準		中期目標	
	項 目		単位	2020年度	2023年度	2024年度	2025年度
		本社	kg-CO2	61,822	60,275	59,769	59,267
	CO2総排出量	足利工場	kg-CO2	71,464	70,381	70,023	69,667
		合計	kg-CO2	133,286	130,656	129,792	128,935
		本社	kwh	37,977	37,410	37,222	37,035
		足利工場	kwh	135,303	133,282	132,615	131,951
	電力使用量	計(全社)	kwh	173,280	170,692	169,837	168,986
		本社	kg-CO2	19,824	19,528	19,430	19,332
С		足利工場	kg-CO2	70,628	69,573	69,225	68,878
O 2		計(全社)	kg-CO2	90,452	89,101	88,655	88,211
削		本社	L	18,095	17,556	17,380	17,206
減		足利工場	L	360	348	344	340
1150	15, 1115, <i>H</i> m =	計(全社)	L	18,455	17,904	17,724	17,546
	ガソリン使用量	本社	kg-CO2	41,998	40,747	40,339	39,935
		足利工場	kg-CO2	836	808	798	789
		計(全社)	kg-CO2	42.834	41,555	41.137	40,724
排水		本社	m³	160	157	156	155
量削	水使用量	足利工場	m³	72	71	70	70
減		計(全社)	m³	232	228	226	225
廃		本社	kg	200	197	196	195
棄	単純焼却ごみ	足利工場	kg	316	313	312	311
物排		計(全社)	kg	516	510	508	506
出	オイル付着廃ウエス	本社	kg	10	10	10	10
量	廃プラ	足利工場	kg	131	128	127	126
削 減	ペーパー、砥石	計(全社)	kg	141	138	137	136
化学物		本社	kg	328	325	324	323
質取扱	化学物質取扱量	足利工場	kg	20	20	20	20
量削減		計(全社)	kg	348	345	344	343
環境		本社	%	100	100	100	100
配慮	金属屑のリサイクル 率	足利工場	%	100	100	100	100
向上	Τ	計(全社)	%	100	100	100	100

[・]電力のCO2係数は(0.522)にて算出 ・ガソリンのCO2係数は(2.321)にて算出

5. 環境経営計画(実施体制を含む)

1.消費電力削減

- ・天井灯の不必要時消灯 2022年度 環境経営レポート
- 自然換気の活用
- ・非稼働設備への通電停止
- ・空調機の点検
- ・クールビズ/ウォームビズ

2.ガソリン使用量の削減

- ・安全運転・経済速度での走行
- •効率的•計画的運用(回数削減)
- ・エコドライブの啓蒙

3.水使用量の削減

・節水に努める

4.焼却ごみ、産業廃棄物の削減

- 分別廃棄の徹底
- リサイクル化
- ・私物廃棄の極小化

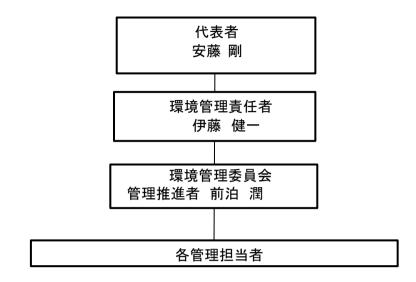
5.資源削減

- ・文房具・事務用品のエコマーク品の購入
- ・製造の仕損率の低減

6.環境コミュニケーション

- ・地域清掃への参加
- 会社周辺の清掃

実施体制



	役割・責任・権限
代表者	1.環境管理責任者の任命
	2.環境管理委員会委員長の任命
	3.環境経営方針の制定
	4.環境経営システムの実施および管理に必要な資源の準備
	5.環境経営システムの定期的見直しの実施
	6.社内情報の外部公開可否決定
理接答理書が来	1.環境経営システムの確立、実施、維持、継続的改善
煤坑 1 埋貝 1 円	
	2.代表取締役への環境経営システムの実施状況報告
	3.推進機関である環境管理委員会の責任者としての委員会運営
環境管理委員会	1.環境管理責任者の補佐
	2.環境負荷の自己チェック及び環境への取り組みの自己チェック表の実施
	3.環境経営目標、環境活動計画書原案の作成
	4.環境関連法規等取りまとめ表の作成
	5.環境関連法規等取りまとめ表に基づく遵守評価の実施
	6.環境関連の外部コミュニケーション窓口、環境レポートの作成
	7.環境経営方針の周知、従業員に対する教育
	8.手順書作成及び運用管理
	9.緊急事態への対応のための手順書作成、訓練を実施
各管理担当者	1.担当の問題点の発見、是正、予防処置の実施
	2.担当の関連する環境活動計画の実施及び達成状況の報告
従業員	1.環境経営方針を理解し、環境活動計画に従って活動する

環境管理委員	委員長	伊藤	健一
会構成員	副委員長	塙	雅博
	管理推進者	前泊	潤
	推進委員	宍倉	潤吾
		松田	勝実

6. 環境経営目標及び環境経営計画の実績・取組結果とその評価及び次年度の環境経営目標及び環境経営計画

	項目		単位	2022年度目標	2022年度実績 取組結果	評価	次年度の環境経営目	標・環境経営計画	
		本社	Lacada	27.500	22 571	_			
		<u>本社</u> 足利工場	kwh kwh	37,598 133,952		0			
	雨上出田里	計(全社)		,	103,455	0		消費電力削減	
	電力使用量	本社	kwh	171,550	137,026	0	·全社目標達成 次年度も継続	-0.5%	
С			kg-CO2	19,626 69,923	18,229 56,176	0	久十及 U M型机	170,692	
Ō			kg-CO2	,	,	0			
2		計(全社) 本社	kg-CO2	89,549	74,405	0			
削			_	17,734	12,818	0		よい 一十四目	
減		足利工場		352	81.2	0	•全社目標達成	ガソリン使用量	
	ガソリン使用量	計(全社)	L	18,086	12,899	0	次年度も継続 2023年度より順次	削減 -1%	
		本社	kg-CO2	41,161	29,751	0	ハイブリット化の予定	-1% 17,905	
		足利工場	kg-CO2	817	188	0	17 77 12 17 12	17,905	
		計(全社)	kg-CO2	41,978	29,939	0			
		本社	kg-CO2	60,787	47,980	0			
	CO2総排出量	足利工場	kg-CO2	70,740	56,365	0			
	1	合計	kg-CO2	131,527	104,344	0		1	
排 水	水使用量	本社	m³	158	120.7	0	•全社目標達成	水使用量削減	
量削		足利工場	m³	71	67.9	0	次年度も継続	−1 m³	
減		計(全社)	m³	229	188.6	0		228	
廃		本社	kg	198	194.9	0			
棄	単純焼却ごみ	足利工場	kg	314	194	0		焼却ごみ	
物		計(全社)	kg	512	388.9	0	- 人分口描述式	産業廃棄物	
排出		本社	kg	10	0	0	·全社目標達成 次年度も継続	削減	
量	オイル付着廃ウエス 廃プラ	足利工場	kg	129	0	0	外干及 5种型规	−2kg 544	
削 減	焼ノフ ペーパー、砥石	計(全社)	kg	139	0	0		544	
化		本社	kg	328	323	0			
学	化学物質取扱量	足利工場	kg	20	0.6	0			
物質		計(全社)	kg	348	323.6		A +1 = 1=++-*	化学物質削減	
g取扱量削減	再生品の購入量比 率	全社	%	100			・全社目標達成 次年度も継続	-1kg 347	
環境		本社	%	100	100	0		_	
配慮	金属屑のリサイクル 率	足利工場	%	100	100	0	・今後も活動を	と継続する。	
向上	·	計(全社)	%	100	100	0			

電力CO2係数(0.522)ガソリンCO2係数(2.321)

									202	23年					202	24年
NO	年 度 目 標	施 策	管理項目·関	係資料	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
1	二酸化炭素総排出量	二酸化炭素排出量の削減	単月目標	目標	5262	4815	4193	5171	5283	4906	5029	4685	4913	5679	5328	5798
				実績	4174	3722	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
				評価	0	0										
			累計目標	目標	5262	10078	14271	19441	24724	29630	34659	39343	44257	49936	55264	61061
			実績	4174	7895	7895	7895	7895	7895	7895	7895	7895	7895	7895	7895	
				評価	0	0										
2	電力使用量	天井灯の不必要時消灯	単月消費電力/月	目標	3749	2885	2611	3024	2979	3544	3360	2767	2778	3325	3399	2990
		温湿度管理による空調機使用	(kWh/月)	実績	2812	2322										
		自然換気の活用	 	評価	0	0										
	目標:37,410kwh/年	非稼動設備への通電停止	累計消費電力	目標	3749	6634	9245	12269	15248	18791	22151	24918	27696	31022	34420	37410
	20,314 (kg-CO2)		(kWh)	実績	2812	5134	#VALUE!	#VALUE	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE	#VALUE!	#VALUE
				評価	0	0										
	CO2排出係数0.562	空調機定期自主点検 年2回	自主点検表	計画評価				0						0		
3	ガソリン使用量	安全運転・経済速度での走行	単月使用量	目標	1200	1400	1196	1520	1579	1285	1391	1371	1467	1660	1500	1700
3	カプリン使用里	対主連転・経済速度 Cの定行 効率的・計画的運用	年月使用重 (L)	実績	1140	1060.3	1190	1520	1579	1283	1301	13/1	1407	1009	1500	1799
	,目標:17,556L/年	划车的*計画的建用 対象車面:本社車両8台	(L)	評価	0	0										
	40,747(kg-CO2)	024年2月に1台ハイブリットに変更	累計使用量	目標	1390	2790	3986	5506	7085	8370	9750	11121	12588	14257	15758	17556
	, , , ,		(L)	実績	1140	2201	#VALUE!	#VALUE!	1	#VALUE!	#VALUE!		#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!
				評価	0	0										
		エコドライブの啓蒙	朝礼等での指導	計画	•											
	CO2排出係数2.321			評価	0	0										
4	ガス(生活用の為)	使用量把握	単月使用量(m3)	実績	3.2	2.4			ļ						<u> </u>	ļ
	節約に努める	(漏れ確認)	累計使用量(m3)	実績	3.2	5.6	5.6	5.6	5.6	5.6	5.6	5.6	5.6	5.6	5.6	5.6
5	水道水	使用量削減	単月使用量(m3)	目標	13.1	13,1	13.1	13.1	13.1	13.1	13.1	13.1	13.1	13.1	13.1	13.1
				実績	11.10	11.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	目標:157㎡/年		 	評価	0	0										
			累計使用量(m3)	目標	13.0	26.2	39.2	52.3	65.4	78.5	91.6	104.6	117.7	130.8	143.9	157.0
				実績	11.10	22.1	22.1	22.1	22.1	22.1	22.1	22.1	22.1	22.1	22.1	22.1
	節水に努める	(漏れ確認)		評価	0	0										
6	事業系ごみの排出量削減:① 単純焼却ごみ	(単純焼却ごみ) ・分類廃棄の徴底	単月排出重量(kg)	目標 実績	16.4 14.00	16.4 56.10	16.4 0.00	0.00	0.00	16.4 0.00	16.4 0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	早秋光却この 目標:197kg/年	・私物廃棄の極小化		評価	0	×	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	13 13 Ng/ 4	祖別所来の短行に	累計排出重量(kg)	目標	16.4	32.8	49.3	65.7	82.1	98.5	114.9	131.3	147.8	164.2	180.6	197.0
			, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	実績	14	70.1	70.1	70.1	70.1	70.1	70.1	70.1	70.1	70.1	70.1	70.1
	リサイクル化の徹底			評価	0	×										
	産業廃棄物の排出量削減:②	・産業廃棄物のリサイクル化	単月排出重量(kg)	目標	0.83	0.83	0.83	0.83	0.83	0.83	0.83	0.83	0.83	0.83	0.83	0.83
	目標:10kg/年		2	実績	0.00	0.00										
				評価	0	0										
			累計排出重量(kg)	目標	0.8	1.7	2.5	3.3	4.2	5.0	5.8	6.7	7.5	8.3	9.2	10.0
	削減目標対象産業廃棄物			実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	・オイル付着ウエス			評価	0	0										
			単月①+② 合計排出量(kg)	目標	17.7	17.7	17.7	17.7	17.7	17.7	17.7	17.7	17.7	17.7	17.7	17.7
	目標:①+②kg/年			実績	14.00	56.10	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			累計①+②	評価	0	×			1	-	ļ		-	-	1	.
	・リサイクル廃棄物除く		合計排出(kg)	目標	17.2	34.5	51.7	69.0	86.2	103.5	120.7	138.0	155.2	172.5	189.7	207.0
	・空気圧縮機からの油水は データ取りとする			実績 評価	14.0 O	70.1 ×	70.1	70.1	70.1	70.1	70.1	70.1	70.1	70.1	70.1	70.1
7	ナーダ取りとする 洗浄液取扱量	. 连洛同数别进	当日 斯45年7 、				97.00	97.00	97.00	97.00	97.00	97.00	97.00	27.00	97.00	97.00
,	洗净液取扱重 目標:325kg以下/年	・洗浄回数削減・小まめな蓋締め	単月取扱量(kg)	<u>目標</u> 実績	27.08 29.00	27.08 26.00	27.08	27.08	27.08	27.08	27.08	27.08	27.08	27.08	27.08	27.08
	日1章 - 323Kg以下/ 牛	・ / / / / / / / / / / / / / / / / / / /			× ×	0										
		・使用限界まで移動させない	累計取扱量(kg)	目標	27.1	54.2	81.2	108.3	135.4	162.5	189.6	216.6	243.7	270.8	297.9	325.0
	(製品名C一KクリンB)			実績	29.0	55.0	55.0	55.0	1	55.0	55.0	55.0	55.0	55.0	T	55.0
				評価	×	×										

					2023年						2024年					
NO	年 度 目 標	施策	管理項目·関	係資料	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
1	二酸化炭素総排出量	二酸化炭素排出量の削減	単月目標	目標	6642.244	4537.992	3122.099	5711.14	4891.965	6150.459	5730.728	6834.82	5707.916	8157.383	7150.885	8542.354
				実績	5091	3765	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	目標:73,180kg-CO2年			評価	0	0										
			累計目標	目標	6642.244	11180.24	14302.34	20013.48	24905.44	31055.9	36786.63	43621.45	49329.36	57486.75	64637.63	73179.99
				実績	5091	8857	8857	8857	8856.51	8856.51	8856.51	8856.51	8856.51	8856.51	8856.51	8856.51
				評価	0	0										0
2	消費電力	天井灯の不必要時消灯	単月消費電力/月	目標	12232	8357	5750	10518	9009	11327	10554	12226	9710	15023	12845	1573
		温湿度管理による空調機使用	(kWh/月)	実績	9377	6859	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		自然換気の活用		評価	0	0										
	目標:133,282kwh/年	非稼動設備への通電停止	累計消費電力	<u>目標</u>	12232	20590	26339	36857	45866	57193	67747	79973	89683	104706	117551	13328
	72,372(kg-CO2)	12月にエアコン取り換え予定	(kWh)	実績	9377	16236	16236	16236	16236	16236	16236	16236	16236	16236	16236	1623
				評価	0	0										
		空調機定期自主点検	自主点検表	計画	<u> </u>											
	CO2排出係数0.321	年2回		評価				0					0			
3	ガソリン使用量	安全運転・経済速度での走行	単月使用量	目標	29	29	29	29	29	29	29	29	29	29	29	2
		効率的·計画的運用	(L)	実績	0	17.4										
	目標:348L/年	対象車両		評価	0	0										
	808(kg-co2)	足利業務車1台	累計使用量	目標	29	58	87	116	145	174	203	232	261	290	319	34
			(L)	実績	0.0	17.4	17.4	17.4	17.4	17.4	17.4	17.4	17.4	17.4	17.4	17.4
				評価	0	0										
		エコドライブの啓蒙	メール等での指導	計画												
	CO2排出係数2.321			評価							0					0
4	ガス(生活用の為)	使用量把握	単月使用量(m3)	実績	0	0										
	節約に努める	(漏れ確認)	累計使用量(m3)	実績	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(
5	水道水	使用量削減	単月使用量(m3)	目標	5.92	5.92	5.92	5.92	5.92	5.92	5.92	5.92	5.92	5.92	5.92	5.9:
				実績	6.90	7.10										
	目標:71㎡/年			評価	×	×										
			累計使用量(m3)	目標	5.9	11.8	17.8	23.7	29.6	35.5	41.4	47.3	53.3	59.2	65.1	71.0
				実績	6.9	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	1-
	節水に努める	(漏れ確認)		評価	×	×										
6	事業系ごみの排出量削減:①	(単純焼却ごみ)	単月排出重量(kg)	目標	26.08	26.08	26.08	26.08	26.08	26.08	26.08	26.08	26.08	26.08	26.08	26.0
	単純焼却ごみ	・分類廃棄の徹底	①	実績	67.00	69.00										
	目標:313kg/年	私物廃棄の極小化	 	評価	×	×										
			累計排出重量(kg)	目標	26.08	52.17	78.25	104.33	130.42	156.50	182.58	208.67	234.75	260.83	286.92	313.00
				実績	67.0	136.0	136.0	136.0	136.0	136.0	136.0	136.0	136.0	136.0	136.0	136.0
	・リサイクル化の徹底			評価	×	×										
7	洗浄液取扱量	· 洗浄回数削減	単月取扱量(kg)	目標	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7	1.3
	目標:20kg以下/年	・小まめな蓋締め		実績	0.00	0.00										
		・液切りの徹底		評価	0	0										
		・使用限界まで移動させない	累計取扱量(kg)	目標	2	3	5	7	9	10	12	14	15	17	19	20
	(製品名C一KクリンB)			実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
				評価	0	0										

7. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果 並びに違反、訴訟等の有無

環境関連法規等	環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果										
法令等	 適用される事項(施設、物質、事業活動等)	現	状								
) <u>A</u> [] 4	是们100年5(地区、彻民、并不归到4)	本社	足利								
廃棄物処理法	一般廃棄物、産業廃棄物(廃プラ、廃油等)	遵守	遵守								
下水道法	生産活動及び生活に関わる水	遵守	遵守								
土壤汚染対策法	敷地内の土壌	遵守	遵守								
PRTR法	洗浄液	遵守	遵守								
フロン排出抑制法	エアコン点検	遵守	遵守								
消防法	危険物乙種第4類(鉱物油等)保管量	遵守	遵守								
省エネ法	電力・燃料の消費量削減	遵守	遵守								
川崎市火災予防条例	危険物乙種第4類(鉱物油等)	遵守	-								
川崎市公害防止等生活環境の保全 に関する条例	敷地境界における騒音・振動規制 社有車(アイドリング・ストップ)	遵守	١								
足利市火災予防条例	危険物乙種第4類(鉱物油等)	-	遵守								
騒音•振動規制法	特定施設の設置・変更届出	-	遵守								
栃木県生活環境保全条例	空気圧縮機、研摩機	_	遵守								

違反、訴訟等の有無

本社及び足利工場とも、環境関連法規への違反はありません。なお、関連当局から違反等の 指摘はありません。

8. 代表者による全体の評価と見直し・指示

全体評価

2022年度目標をすべての項目において本社、足利工場ともに達成することができました。

環境経営方針につきましても引き続き継続し環境活動を行っていただきたいと思います。

総括的見直し

番号	項目	変更の必要性	「有」の場合の指示事項
1	環境経営方針	□有 ☑無	
2	環境経営目標及び環境経営計画	☑有 □無	総括にて示す
3	実施体制	□有 ☑無	

総括

2022年度のCO2排出量の削減実績は2013年度比12%減となりました。

内訳をみると電力使用量9%増(係数の違いの為)、ガソリン使用量41%減となっており、

事業活動と削減活動との間で苦慮していることがうかがえます。

ガソリン使用量については、今後HV化またはEV化も視野にガソリン使用量の削減に努めていくこととします。

電力使用量については、老朽化した空調機器の交換を予定しております。

さらに今後脱炭素経営を行っていくためには、再生可能エネルギーの調達についても検討していかねばなりません。 脱炭素社会の実現に向け、ea21 活動を通じて社会貢献ができるよう全社での活動をお願いいたします。

2023/5/16

株式会社 共和工業

代表取締役 安藤 剛

9. 年度別電力・ガソリン・水使用量の推移

全社年度別電気使用量推移(kwh)

